

第 7 班

1. タイトル： 住民参加で支えるバス交通 ～公共交通分担率の向上を目指して～
2. 報告書の概要：自動車の利用拡大・バスへの支出減少・バス事業者の経営環境悪化により、「住民参加を通じたバスの利便性向上と利用促進」が必要であるとの認識のもと、公共交通分担率の向上を目指して、次の政策提言を行った。 ①バス路線診断の実施 ②バスサポーター制度の導入 ③沿線企業との連携支援 ④実効性を高める条例の制定
3. 引用している事例：①盛岡市（ゾーンバスシステム、まちなか・おでかけバス事業）
②新潟市（公共交通に関する条例、オムニバスタウン計画、新たな公共交通システムの導入、にいがたエコ通勤チャレンジサイト）③国土交通省（地域公共交通確保維持改善事業）④岩手県立大学（住民の意識調査）⑤新潟市都市政策研究所（住民と事業者の連携）
4. アンケート調査の有無 : 有